

ポッチャ、カローリング、ファミリーバドミントン...

“ニュースポーツ”を知っていますか？

「ニュースポーツ」という言葉を聞いたことがありますか？
ニュースポーツとは、子どもから高齢者まで、また、障害の有無にかかわらず、みんなでいっしょに楽しむことができる新しいスポーツのことで、生涯スポーツの推進・幅広い年齢層のスポーツライフを豊かにするものとして、全国各地で盛んに行われています。

麻生区スポーツ推進委員会では、「ニュースポーツまつり」や「ニュースポーツ教室」などを開催し、「ポッチャ」「ファミリーバドミントン」「カローリング」「ドッジビー」などが気軽に体験できる機会を設けています。詳しくは下記の麻生区スポーツ推進委員会のホームページをご覧ください。

(<https://www.city.kawasaki.jp/asao/page/0000077697.html>)



ポッチャ

ポッチャは、ヨーロッパで生まれた重度脳性麻痺者もしくは同程度の四肢重度機能障害者のために考案されたスポーツで、パラリンピックの正式種目です。

ジャックボール（目標球）と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのカラーボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当たったりして、いかに近づけるかを競います。

障害によりボールを投げることができなくても、勾配具（ランプ）を使い、自分の意思を介助者に伝えることができれば参加できます。

競技は男女の区別なくBC1～BC4のクラスに分かれて行われ、個人戦と団体戦（2対2のペア戦と3対3のチーム戦）があります。



カローリング

カローリングは、氷上で行うカーリングをフロアで手軽にできるように考えられたスポーツです。

フロアコートで、1チーム3人のプレイヤーが6個のジェットローラを、コートの先端にある直径90cmのポイントゾーンに向け、相手チームのプレイヤーとジェットローラを交互に走行してぶつけ合い、得点を競い合います。

チームプレーを楽しむスポーツであり、簡単なルールと使いやすい用具で、特別な技術も力も必要としないので、子どもから高齢者まで手軽に楽しめるスポーツです。

競技には、正式種目のマスター競技と簡易にできるメイツ競技の2種類があり、マスター競技は用具を2セットを使って行い、メイツ競技は1セットのみで行います。



ファミリーバドミントン

ファミリーバドミントンは、京都府長岡京市で考案された新時代のスポーツです。

1チーム3人で行い、バドミントンのコートを使用します。ラケットはバドミントン用よりシャフトが短く、シャトルは滞空時間を長くするために、スポンジボールに羽がつけられています。

打ち込み（スマッシュ）は禁止されており、2打以内で相手コートに返球します。シャトルに触れるのは一人1回です。

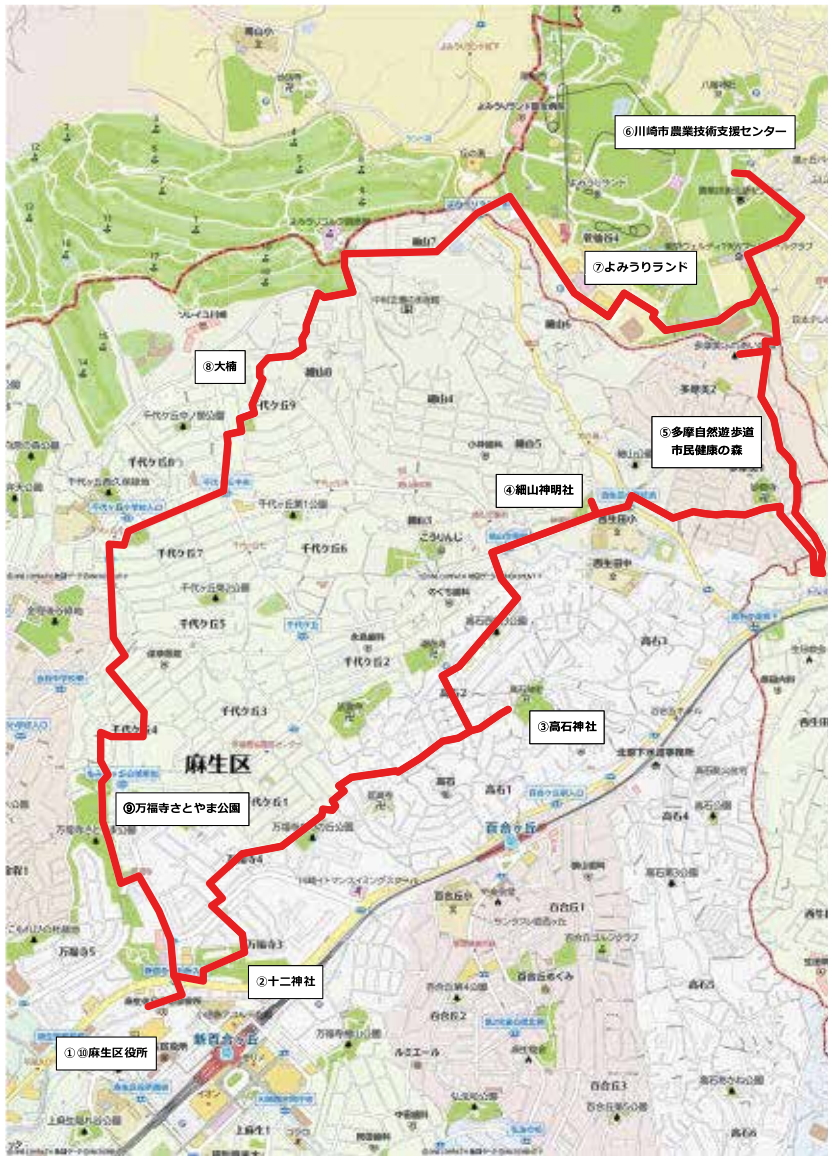
得点は1セット15点で、3セット試合して2セットを先にとったチームが「勝ち」となります。



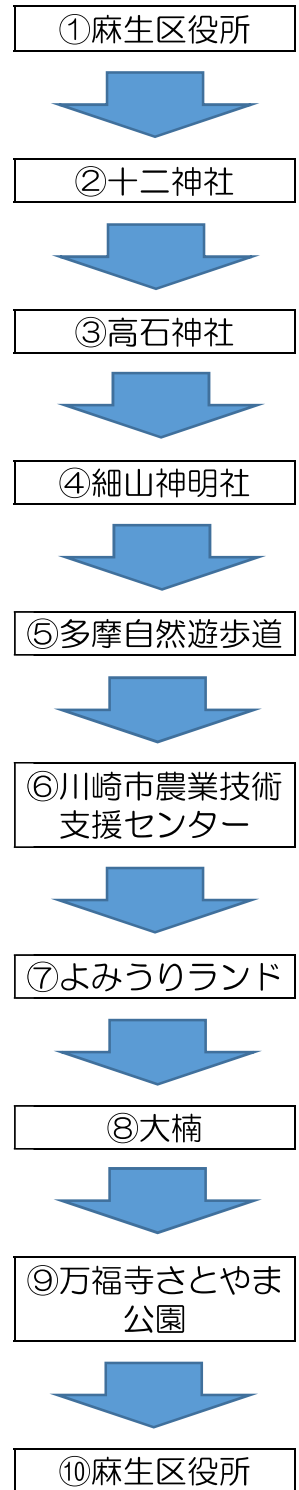
昨年度の **歩け歩け運動** のコースを 歩いてみよう！

コロナ禍で在宅生活が増えるなか、運動不足になっていませんか？麻生区スポーツ推進委員会では、毎年区内の名勝などを歩いて巡る「あさお区歩け歩け運動」を開催しています。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度は中止といたしました。ここでは、昨年度（令和元年11月3日）に歩いたコースをご紹介します。ぜひ歩いてみてください。



距離：10.64km 目安時間 2時間14分



心つないで Smile For You...

JAセレサ川崎



皆さまの街のJAセレサ川崎をぜひご利用ください

<https://www.jaceresa.or.jp/>

百合丘支店 麻生区百合丘1-1 ☎966-4125
 柿生支店 麻生区上麻生5-6-1 ☎988-1131
 東柿生支店 麻生区下麻生2-43-24 ☎988-6511
 栗平支店 麻生区栗平2-2-12 ☎989-0101

新百合丘支店 麻生区万福寺1-14-1 ☎951-1123
 千代ヶ丘支店 麻生区千代ヶ丘8-2-1 ☎951-0121
 パーシモン 麻生区片平2-30-15 ☎988-7405
 セレサモス麻生店 麻生区黒川172 ☎989-5311

【十二神社】（麻生区万福寺）

万福寺地域の氏神として正徳元年（1711年）に建立されました。祭神である宇気母智大神（うけもちおおかみ）は、「食物の神様」であり保食の神とも記され、五穀を司る神とされています。境内には当地を知る数々の石碑も建てられています。お祭りは毎年9月12日に行われています。



【高石神社】（麻生区高石）

江戸時代は「伊勢宮」と言われ、この辺りは「お伊勢の森」と呼ばれていました。明治6年（1873年）に神明社と改められ、その後、高石神社と改められました。五穀豊穰を祈る高石神社の伝統行事の「やぶさめ」が例年成人の日（祝日）に行われています。



【細山神明社】（麻生区細山）

天照大神を祀る細山神明社は、言い伝えでは鎌倉時代に祀り始められたと言われています。明治6年（1873年）に細山村の村社となり、明治44年（1911年）には細山村の稲荷社、杉山社、秋葉社、春日社及び金程村の杉山社等が合祀されました。

細山神明社は、関東に三社ある「逆（さか）さ大門（だいもん）」の神社の1つとして広く知られています。普通、神社は鳥居をくぐって石段を上り社殿に到るように建てられているのですが、神明社の場合は鳥居が丘の上にあって、坂の下に社殿が位置しているため、「逆さ大門」と呼ばれています。



【大楠】（麻生区千代ヶ丘）

麻生区千代ヶ丘の個人宅にあり、樹齢数百年を越えた「たぶ」の巨木。周囲8m、高さ20mに及ぶ巨木で、川崎市選定「まちの樹50選」に選ばれています。



第37回目のあさお区歩け歩け運動は、令和元年11月3日（日・祝）に、秋空の下、多くの参加者に麻生区の自然を感じながら楽しんでいただける「細山・高石・多摩美 自然遊歩道のコース」を選びました。

今後も歩け歩け運動に初参加の人、歩きたいけど一人では、という人、野外に出る機会の少ない人等が、麻生の景観や自然を楽しんでいただけるような、目的地・適度な歩行距離などを考えていきます。

あさお区歩け歩け運動が、グループ作りやコミュニケーションの場になるように、大切に育てていきたいスポーツ行事の一つと考えていきます。（関根）



創業 70 余年を迎える「**かいのや**」は、厳選した大豆を使い、伝統の製法を守り続け、ほかでは味わえない納豆をお届けしています。

「**かいのや**」は麻生区スポーツ推進委員会を応援しています。

かいのや 納豆

〒215-0027 川崎市麻生区岡上 488-1
TEL.044-988-4577(代) FAX.044-988-4923



麻生区スポーツ推進委員会の活動



今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で、多くのイベントが中止となってしまいました。例年は下記のような行事に取り組んでいます。開催や中止についての情報は、麻生区のホームページなどでお知らせしますので、ご覧ください。

	行事		場所	備考（参加資格など）
5月	麻生区壮年ソフトボール大会 	主催	麻生高校（予選） ふれあいの丘（決勝）	男子のみ 町会・自治会ごとに参加
7月	ニュースポーツまつり 	共催	麻生スポーツセンター	ニュースポーツ体験 小学生以上
8月	麻生区女子バレーボール大会 	主催	麻生スポーツセンター	女子のみ 町会・自治会ごとに参加
9月	市民体カテストのつどい 	主催	麻生スポーツセンター	川崎市民 男女 20歳～79歳
10月	あさお区民まつり 	実行委員	麻生区役所	「伝承遊び」ベーゴマなど 啓発コーナー
	体育の日記念行事 	共催	麻生スポーツセンター	ニュースポーツ体験 小学生以上
	あさお区民運動会 	実行委員	ふれあいの丘	町会対抗競技・団体対抗競技 自由参加競技
11月	あさお区歩け歩け運動 	主催	麻生区内	どなたでも
	川崎国際多摩川マラソン 	協力	等々力陸上競技場ほか	
2月	麻生区小学生バドミントン大会 	実行委員	麻生スポーツセンター	個人 町会・自治会ごとに参加
	麻生区小学生バレーボール大会 	実行委員	麻生スポーツセンター	団体 町会・自治会ごとに参加
3月	多摩川リバーサイド駅伝in川崎 	協力	古市場陸上競技場ほか	
毎月	ニュースポーツ教室 	主催	麻生スポーツセンター	第2土曜日 12:30～13:30 ニュースポーツ体験

その他、地域団体・会議への委員派遣、研修会への参加、区内スポーツイベント協力などを行っています。



スポーツ推進委員とは？

スポーツ基本法に基づき、地域のスポーツ振興にかかわる活動を行っています。

全国で約5万人おり、麻生区では、町内会・自治会からの推薦により、川崎市長から委嘱を受け、39人（令和2年8月1日現在）が活動しています。

スポーツ推進委員の活動に興味のある方は、お気軽に麻生区役所地域振興課（044-965-5223）までお問い合わせください。

編集後記

新型コロナウイルスの感染拡大により東京オリンピック、パラリンピックが延期になりました。我々スポーツ推進委員会が予定していた行事についても次々と中止が決定しており、非常にさびしい限りです。しかし、そんな中でもプロスポーツ選手たちは少しずつ活動を再開し、私たちファンに勇気を与えてくれます。私たちも来たる日に備えて、でもウイルス感染に注意しながら、身体を鍛えなおそうじゃありませんか。自宅で筋トレやストレッチをしてみましょ（いつもより少し多めに）。マスクを持参して散歩にでかけましょ（いつもより少し遠くまで）。今までのように、いろいろなスポーツをみんなで安心して楽しめる日が来るまで。少しだけがまんです。＜荻野＞

